



いつついし自治会報 497号
2020年(令和2年)4月号

寛政の大火を教訓に火伏訓練を実施

2月22日(土)午前9時30分より、天神町公民館周辺で行われ、いつついし自治会、福光方面団福光分団、なんとレディー分団、天神町自主防災会、消防署職員など約80名が参加しました。今から229年前の寛政3年の2月22日に、福光地区の80%を焼失した大火を教訓に毎年続けているものです。天神町自主防災会が水消火器を使った初期消火訓練を行い、消防団の中継送水によるポンプ車の放水訓練、延焼を防ぐための訓練に取り組み、防火の誓いを新たにしました。

訓練後、福光福祉会館前で閲団式が行われ、福光宇佐八幡宮で安全祈願の神事が行われました。

福光交流センターにおいて直会があり、いつついし自治会より福光分団に低水位ストレーナー流線型(低水位対応吸水装置)4台が贈呈され、内1台は当日訓練に使用されました。

神村方面団長より「福光地区では平成30年5月より無火災を継続しています。皆さん一丸となって継続していきたい。」と挨拶され、いつついし自治会蟹野会長から「近年までこの日は火を扱う職業の家々では、火を使わないように休業する習わしがありました。火の怖さ、大切さをこの日を機に再認識して頂きたい。」と挨拶されました。参加された皆様ありがとうございました。



出火



放水訓練



中継送水



閲団



安全祈願



初期消火



低水位ストレーナー使用



いつついし自治会より寄贈

※ストレーナー：川の水が少なくても汲み上げることが出来る装置

第11回町内会長会開催

いつついし自治会
2月町内会長会

2月20日(金)、いつついし自治会第11回町内会長会を福光交流センターで開催しました。

1. 町内会長から次のような提案・報告等がありました。
 - ・融雪のためのさく井工事は岩盤が固いため1か月ほど遅れます。
 - ・新築した家の周辺道路に消雪装置を設置したい場合は、市へ要望書を出してください。
2. 蟹野会長から次のような話がありました。
 - ・去年は旧町部での火災はありませんでした。
 - ・上江石黒用水が、江ざらいのため、3月22日(日)と29日(日)に断水します。また回覧板で周知しますので、火の用心に心がけてください。
3. 総務部長から次のような取り組みが出されました。
 - ・次年度、総務部として、福光地区自主防災組織

の整備をします。推進本部を設けて準備を進めていきますので、町内会長さんにも協力をお願いします。

- ・次年度、総務部として、中学生以上を対象に町づくりに関するアンケート調査を実施します。推進本部を設けて内容を検討していきます。
- ・町内の危険個所の調査をします。各町内の地図を配布するので、危険個所の記入をお願いします。提出期限は5月15日(金)です。
- 4. 事務局より諸連絡がありました。
 - ・観音町地内で下水道工事のため交通規制が行われています。
 - ・交流センターの開館時間等の変更をします。閉館日をなくし、日・祝日は午前中のみ職員が常駐します。「いつついし」3月号でお知らせしました。

福社会館周辺まちづくり協議会活動

福社会館再編に向け意見交換会開催



平成31年2月に福社会館周辺施設再編問題は、南砺市庁舎統合問題が解決したことから、今後どのように進めていくかを教育委員会に確認し、棚上げ状態から新しく進めていくことを確認しました。その後、教育委員会や地方創生推進課と数回の打ち合わせにより、協議を再開することになりました。提言後6年間を経過し福社会館周辺の環境条件も変わってきました。2月7日(金)、福光交流センターにおいて平成26年当時の提言書作成に参加された後継団体の方23名に集まっていただき、まちづくり協議会役員と現状を見据えた意見交換を行いました。

特にどんぐり保育園父母の会や小・中PTAの子育て世代からは「公園で遊んでいるとき、降雨時の

避難所的な場所が必要」と要望が出ています。成人世代・文化協会ではホールを1階に設ける要望が出ていました。そのほか、防災の視点から災害時に市民の避難場所の確保をする。また、南砺の偉人を学び伝える視点として、松村謙三先生を顕彰し、その精神を学び、引き継ぐ場としての記念館は、非常に重要であり早期に実行して欲しいとの意見がありました。今後担当課と協議し要望していきます。

参加者

- ・どんぐり保育園父母の会
- ・福光中学校PTA
- ・福光商工会
- ・中部小学校PTA
- ・福光文化協会
- ・いつついし自治会

第11回 そくさい会 実施

2月21日(金)午後1時30分より福光交流センター和室で行われました。

参加者約30名は、懐かしい歌謡曲を聞きながら共に口ずさんでおられました。その後、

ハサミを使い手先の訓練を兼ね奮闘しながらも、赤画用紙の台紙に「ひな人形」の切り絵を貼り付け、ひな飾りとして完成させました。皆さん上手に作業されていました。



細かい作業の後は、健康体操やクイズ等で頭の体操をして楽しい一時を過ごしておられました。

安全部会を開催

2月8日(土)午後7時より、福光交流センター2階研修室にて安全部会を開催しました。

安全部会は部長・副部長含む20名で構成され、「防犯・防災」を中心に点検、在庫管理、訓練教育にと活動しております。今回は右記3事項についての取り組み等を協議しました。

- ① 防災保管庫3棟と交流センター倉庫の防災備品分類と保管表案の提示確認
 - ② 安全部会部員名簿(緊急連絡……ショートメール可とする為)を作成確認
 - ③ 本年度事業報告と次年度の計画確認
- 発足して1年足らず手探りで進めてまいりましたが、次年度は防犯、防災活動ともに具体的運営に取り組んでいきます。

光中新聞・「縮刷版」について

福光中学校創立70周年記念事業において、福光中学校が発行した「光中新聞」昭和24年6月20日発行—第1号～平成6年3月17日発行第198号まで、欠号はありますが縮刷で印刷され、交流センター・図書館に配布していただきました。福光交流センター図書本棚にあるのを見られた方が、1959年6月1日発行で、俳句と短歌の記事に「自分の短歌が載っていた。」と喜んで事務所に来られました。貸し出しも出来ますので、私の記事も出てのかなと思われる方、いらっしゃいませんか？

(福光短歌会)

三月詠草

一つ卓囲みぬし孫嫁ぎゆき ぼっかり空きたる卓上淋し
窓越しの陽の眩しさに手をかざし障子を閉めて事始めの朝
幼子の笑顔片言しぐさにも安らぎ感じる老いの我には
大寒を過ぎしに全く雪見えさわぐ水虫花粉症も早きか
今年また寒き広間に雛並べ話しかけつつ独りで飾る
雪が降り枯れ木に花を咲かせたり軒に氷柱が下がる如月

(福光俳句会)

球児らの駆くる掛声猫柳
句座に暇あり寒餅の店覗く
大寒や托鉢僧のぬれ草鞋
可憐さに目は釘付や洲浜草
立ち止まる狸としばしにらみ合ひ
味噌汁に散らす初採り露の臺
寒晴や些細なことは後廻し
音読を母に聞かせる春炬燵
うつむきて色なき庭に黄水仙
寒の海横たふ立山や彫り深し

山崎 芳子
斉藤 よしえ
竹本 幸子
宮崎 平作
桃野 瑞恵
宮岸 昇
駒形 隼男
梅島 くにを
大浦 昌美
尾崎 いつ子
利川 輝
中山 朝
名村 五月
堀 恵
安田 富子
山下 喜就

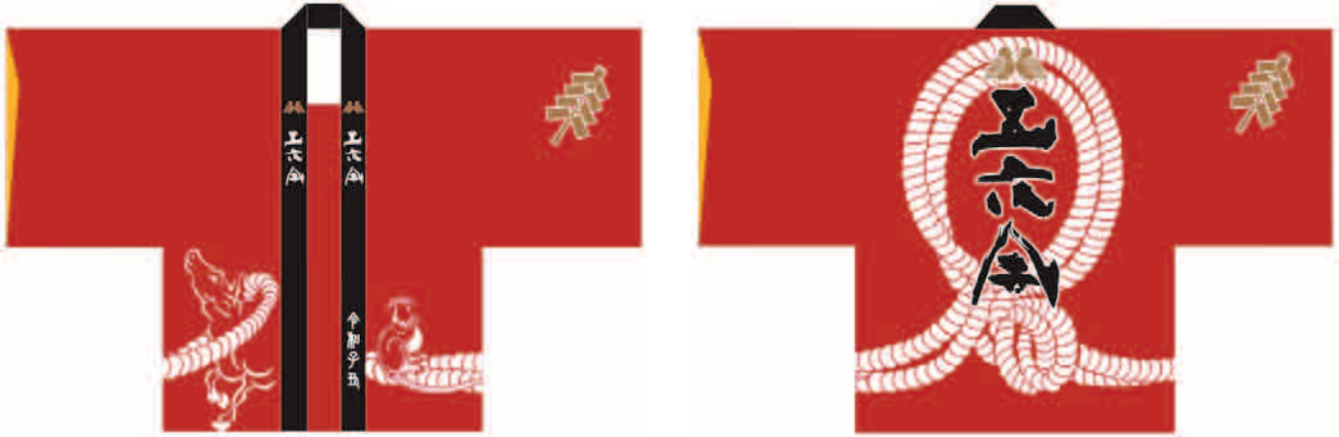
福光地区 4月行事のお知らせ

4/6(月)	どんぐり保育園入園式	
4/7(火)	福光中部小学校・福光中学校	入学式
4/8(水)	第1回上映会	午後1時30分より
4/10(金)	第1回そくさい会	午後1時30分より
4/19(日)	福光宇佐八幡宮春祭り	
4/23(木)	町内会長会	午後7時より
4/24(金)	福寿大学	午後2時より

令和二年御神輿担方 法被デザイン決定

■ 61歳 ■

令和五六會



■ 42歳 ■

勢光会



■ 25歳 ■

令翔会

